

年度 2009 学期 前期	曜日・校時 水 4	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 I (Comprehensive English I)		
対象年次 1 年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) Tc	科目分類	外国語科目(英語)	
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:中村 史花 /Eメールアドレス:arthur410@hotmail.co.jp /研究室:非常勤講師控室 /オフィスアワー:水曜昼休み			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標</p> <p>授業のねらい:TOEIC に対応したテキストを使い、数多くの問題を解いて TOEIC に慣れる。パターン別にその特徴を認識し、解答のコツを掴む。新出語句や表現を習得する。リスニング・リーディング練習をバランスよく行い、リスニング力・リーディング力の向上を目指す。</p> <p>授業方法:必ず予習をして授業に出席すること。問題の解答だけでなく、英文解釈や英文音読なども毎回無作為に指名して発表してもらう。リスニングセッションでは英語の音の特徴を確認するとともに、テキスト付属の CD を活用して、ディクテーションや音読など英語を読み・聞く訓練をする。リーディング問題は、予習の時点で、まず速読を意識して設定時間内に解答し、その後丁寧に精読してくる。授業中にそれぞれの問題のポイントと、内容を理解する。重要文法事項を解説する。毎回小テストを行う予定(小テストの時に遅刻や欠席をして受けなかった場合は 0 点)。</p> <p>授業到達目標:英語の基本 4 技能のうち特にリスニング・リーディングの力を向上させる。基本的な文法・構文・表現方法を習得し、英語を正しく理解することが出来る。</p>			
<p>授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む)</p> <p>授業内容(概要):予習してきた問題の答えを確認する。語句・表現・文法の解説をする。英語の音の特徴・リズムを知り、英文の構造に慣れるために、テキスト付属の CD を活用して、ディクテーションや音読など英語を聞き・読む訓練をする。英語の語順を意識して、長文を読む。</p> <p>*内容がよくつかめないときは、何がわからないのかを明らかにさせてきてください。文の構造がどうなっているのか、その文脈ではどういう意味でその単語が使われているのか、代名詞が何を指しているか、など、細かく確認していくと、わからないところがはっきりすると思います。</p> <p>第1回 TOEIC についての説明(実力テストを含む) 第2回 At the Office 第3回 At a Restaurant 第4回 At a Hotel 第5回 At a Bank 第6回 Review 第7回 At a Hospital 第8回 At an Airport 第9回 At a Department Store 第10回 At College 第11回 Review 第12回 Sightseeing 第13回 Business Trip 第14回 Review 第15回 全授業の総括(試験を含む)</p>			
キーワード	TOEIC		
教科書・教材・参考書	Prize Pointers for the TOEIC Test (南雲堂)1995 円 *第一回目の授業の最初に教室で教科書販売を行います。必ず出席してください。		
成績評価の方法・基準等	定期試験 45%、小テスト 45%、積極的な授業への参加状況 10%(出席点はありません) *小テストの時に遅刻や欠席をして受けなかった場合は、その回の点数が 0 点となります。		
受講要件(履修条件)	3 分の 1 以上の欠席で受験資格を失います。(入院・出席停止の伝染病等を除き、病欠も欠席扱いとします)。正当な理由で欠席する場合は、その証明となる書類を提出してください(コピー可)。 *教室に座っていれば出席というものではありません。予習をして授業に臨み(予習が出来ていない場合は、出席とはみなしません)、他の人の発表に耳を傾け、疑問があれば質問し、積極的に授業に取り組んで初めて出席とみなします。授業開始時刻から 30 分までは遅刻を認めます。それより遅い入室は欠席扱いとします。		
本科目の位置づけ /学習・教育目標			
備考(準備学習等)	授業には必ず予習をして臨み、辞書を持参して下さい(電子辞書可。携帯電話は使用不可)。 予習をする際は、最初、時間を決めてテスト本番のつもりで練習問題を解いてみて下さい。その後から丁寧に確認するようにしましょう。リスニングでわからない所は何度でも繰り返し聞き、書き取ってみる、リーディングでわからない所は想像力を働かせながら辞書を引く、というような作業を通して、TOEIC 問題に慣れていきましょう。		